

# 漁業を担う新しい力!

ふくい水産カレッジ修了式

平成28年3月に高校を卒業後、越前町に1ターンスし、漁師になるためにふくい水産カレッジ漁船漁業コースに入校した2人が、1年間の漁業実習と座学研修を終え、7月11日修了式を迎えました。



▲1年前、ふくい水産カレッジに入校しました(右上:桑原さん)

修了生  
古田 涼さん (大阪府出身)  
桑原 佑基さん (岐阜県出身)



▲古田さん(中央) 町長を表敬訪問



▲桑原さん(左) 入校後町長を表敬訪問



▲桑原さん(左) 漁業実習



▲古田さん(中央) 漁業実習



▲座学研修



▲修了式

一年間の経験を  
生かして、早く一人前の  
漁師になれるよう  
頑張ります!

漁師の仕事に  
自信と向上心を持って  
これからも越前町で  
頑張ります!



▲副町長を表敬訪問



お世話になった  
みなさんからの  
寄せ書き

## 桑原さんへ

息子が漁師になり、1年3ヶ月が経ちました。最初は、漁師のことは何もわからず、危険だという認識がなく、不便なところで一人でやっていけるのか、不安ばかりでした。1年経っても私にはわからないことはありますが、帰ってくるたびにたくましくなり、船頭さんや先輩、近所みなさんにも親切にいただいているようなので、これからも応援しようと思います。  
～桑原さんのお母さん～

岐阜の高校生ということで不安があったが、本人のやる気が感じられた。素直で仕事に取り組む姿勢もよく、他の船主さんからも桑原君なら欲しいといわれるが、福洋丸になくはならない乗組員となっているので、続けてもらいたいと思っています。  
～第18福洋丸船頭の牧田さん～

## 古田さんへ

知り合いもない土地で生活を始め、最初は不安だらけだったと思いますが無事に一年が過ぎよくがんばったと思います。また、一年間は同年代の仲間と共同生活ができる環境だったので、すごく安心できました。仕事も体力的には大変だろうと思いますが、これからはがんばってほしいです。  
～古田さんのお母さん～

1年間よくがんばった。若くてとても元気で、仕事も先輩をよく見て、自分のものにしてきた。漁業者後継者として末頼もしい存在になると期待をしています。  
～小樽定置網組合長 京谷さん～

何事にも一生懸命で非常に頼もしく思っています。定置網ではアイドル的存在なので、ここで腰を落着けて欲しいと思います。  
～越前町漁業協同組合職員～

## ふたりへ

この事業がスタートした時には、漁師の希望者がいるとは考えもなかった。ふくい水産カレッジ制度や町独自の支援制度のおかげで、ふたりとも安心して越前町に来ることができたことに感謝しています。  
2人は水産カレッジを無事終了し、越前町で漁師として生活していくことを決意され、大変期待しています。今後とも、みなさまのご協力を心よりお願いします。  
～越前町漁業協同組合 小林副組合長さん～

問合せ先 就労支援室 ☎34-8705